

令和3年度 ふるさと上越応援寄附金 実績報告書



「#上越もよう」 撮影場所：上越清里星のふるさと館



上越市
JOETSU CITY

はじめに

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を始め、市民生活や地域経済の支援に資する取組、コロナ収束後の「新たな日常」を見据えた地域活性化や環境整備に資する取組を切れ目なく推進するなど、市民の命と暮らしを守ることを最優先に市政運営に当たりました。

そうした中、多くの皆様から温かいご支援をいただいたことで、様々な事業を実施することができました。

当市へのご支援に厚く御礼申し上げますとともに、昨年度にお寄せいただいた寄附の状況、寄附金活用事業の成果などをご報告します。

今後とも「ふるさと上越市」を応援くださるよう、よろしくお願いいたします。

目次

1	寄附実績の概要	… P.2
2	寄附金の活用状況、事業実績	… P.4
	○ 水族博物館うみがたりの魅力向上	… P.4
	○ 高田城址公園の桜の保全、公園整備	… P.4
	○ 春日山城跡の保存・整備、謙信公関連事業の推進	… P.5
	○ 文化財・歴史的建造物の保護、偉人の顕彰	… P.5
	○ 移住・定住の促進	… P.6
	○ 出産・子育て支援	… P.7
	○ 教育環境の整備	… P.7
	○ 高齢者福祉の推進	… P.8
	○ 障害者福祉の推進	… P.9
	○ 市長にお任せ	… P.9
3	寄附者の皆様と応援メッセージ紹介	… P.10
4	お知らせ	… P.12

1 寄附実績の概要

■寄附の状況（期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日）

- ・総寄附件数 69件（前年度比：6件減）
- ・総寄附金額 16,426,614円（前年度比：2,083,156円減）

■寄附項目（寄附金の使い道）別実績内訳

寄附項目（寄附金の使い道）	件数	金額
水族博物館うみがたりの魅力向上	1件	100,000円
高田城址公園の桜の保全、公園整備	13件	668,614円
春日山城跡の保存・整備、謙信公関連事業の推進	6件	110,000円
文化財・歴史的建造物の保護、偉人の顕彰	2件	40,000円
スポーツ振興の推進	—	—
移住・定住の促進	2件	200,000円
出産・子育て支援	4件	1,030,000円
教育環境の整備	5件	1,270,000円
高齢者福祉の推進	15件	1,320,000円
障害者福祉の推進	2件	40,000円
社会福祉施設等の整備	—	—
市長にお任せ	19件	11,648,000円
合計	69件	16,426,614円

■寄附件数と金額の推移（過去3年）

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
寄附件数	69件	75件	69件
寄附金額	15,572,030円	18,509,770円	16,426,614円

■寄附者の居住地別内訳

寄附者のお住まい	件数	金額
上越市内	15 件	6,391,605 円
新潟県内（市内除く）	5 件	810,009 円
新潟県外 （関東甲信地方 34 件、北陸地方 2 件、東海地方 4 件、 近畿地方 8 件、中国・四国地方 1 件）	49 件	9,225,000 円
合 計	69 件	16,426,614 円

■寄附者の年代別内訳

20代 以下	30代	40代	50代	60代	70代 以上	未回答	団体
0 名	13 名	12 名	9 名	9 名	13 名	4 名	4 団体

※一年間に同一人物・団体の方から複数回寄附いただいているため、寄附件数とは一致しません。

■寄附金額区分別内訳

寄附金額区分	件数
10,000 円未満	2 件
10,000 円以上 50,000 円未満	37 件
50,000 円以上 100,000 円未満	4 件
100,000 円以上	26 件
合 計	69 件

2 寄附金の活用状況、事業実績

(1) 水族博物館うみがたりの魅力向上

■上越市立水族博物館うみがたりの整備・運営・・・100,000円

寄附金は、うみがたりの将来的な整備・運営に活用するため「上越市立水族博物館整備運営基金」に積み立てました。

令和3年度は、常設展示に加え、マゼランペンギンをテーマとした「マゼランペンギン展」、サケ科魚類をテーマとした「おかえりサーモン」といった特別展の実施や月毎に展示替えを行うマンスリー水槽の新設などにより、水生生物に関する多彩な情報を発信しました。

また、コロナ禍に応じたオンライン形式のバックヤードツアーや水族博物館で孵化したサケの稚魚を桑取川に放流する出張講座「いってらっサーモン」などの教育プログラムのほか、展示解説板の増設や大水槽の給餌イベントなどを実施しました。

今後も、学びの場、交流の場として持続的な利用を確保するために、積み立てた基金を活用しながら展示や教育普及事業の充実、施設の適切な管理運営を図るとともに、将来を見据えた取組を進めていきます。



▲特別展「マゼランペンギン展」



▲展示解説板増設

(2) 高田城址公園の桜の保全、公園整備

■高田城址公園樹木保守管理事業・・・668,614円

寄附金は、高田城址公園の桜の保全事業に活用しました。

園内の桜は、高田城址公園桜長寿命化計画に基づき桜守、市民・市民団体、造園業者、樹木専門家（樹木医）らの連携が図られ、樹木の計画的な世代更新と生育の健全化（枝の剪定、土壌改良、桜の植替え等）が着実に進んでいます。

また、市民との協働プロジェクト「桜プロジェクト」では、園内の桜の施肥（お礼肥え）、腐葉土を用いた土壌改良、講習会等の活動に継続的に取り組んでいます。

新型コロナウイルスの影響により令和2年度以降、観桜会時の来園者は少ない状況となっていますが、徐々に賑わいを取り戻りつつあります。

今後も計画に基づき事業を進め、日本三大夜桜にふさわしい桜の花が咲くように、より一層の管理の充実を図っていきます。



▲桜守の活動風景（枝の剪定）



▲桜プロジェクト」活動風景（施肥）

(3) 春日山城跡の保存・整備、謙信公関連事業の推進

■春日山城跡保存整備事業・・・110,000 円

寄附金は、上杉謙信公の居城である国史跡春日山城跡の保全、景観整備などの取組に活用しました。

令和3年度は、パトロールと連携して日常点検を継続し、専門家の指導を受けながら、城跡保全に不可欠な雨水処理や植生管理、遊歩道のあり方などを検証し、必要な手当てや工事（遊歩道修繕、大雪後の倒木処理など）を実施しました。

また、来訪者が安全・安心に散策できるよう、環境整備や山城景観の維持管理を図るとともに、草刈りや土の一袋運動、松葉掻きなどの取組を通し、城跡の保護と郷土の史跡への愛着を深めることができました

引き続き、城跡保全のため、雨水処理や植生管理等の日常的な点検・観察を続け、市民とともに春日山城跡の保全に取り組んでいきます。



▲市民団体と小学生による松葉掻き



▲散策会（総構を歩く）の様子

(4) 文化財・歴史的建造物の保護、偉人の顕彰

■歴史的建造物等整備支援基金・・・20,000 円

寄附金は、歴史的建造物等の改修に対する支援を目的とする「上越市歴史的建造物等整備支援基金」に積み立てました。

令和3年度は、国登録有形文化財「麻屋高野^{あまやたかの}」の建物内で運営されている「瞽女ミュージアム高田^{くまづめミュージアム高田}」において、増加した資料の収蔵場所と展示入替等に必要スペースを確保するため、基金からの補助金などを活用し、ウシロニカイ内部の改修が行われました。

今後も当事業の実施により、歴史的建造物等の保存を図るとともに、市民団体などが主体となって行う活用を推進していきます。



▲麻屋高野（瞽女ミュージアム高田）外観



▲ウシロニカイ内部を改修した収蔵庫

■大島庄屋の家管理運営費・・・20,000円

寄附金は、大島庄屋の家の運営費に活用しました。

大島庄屋の家は、豊かな自然の中で、棚田での米作りをはじめとする農作業や田舎ならではの工芸体験、雪国の暮らしや食などを体験できる、宿泊体験交流施設です。

令和3年度は、胡桃味噌をつけた餅を串に刺して焼く「串もち」と地元産の山菜料理などをセットにした「串もちランチ」や、豊かな自然と狩猟が盛んな地域の特色を活かした「ジビエカレー」を開発しました。

また、イベントとして、「釜炊きご飯と天然鴨の大鍋まつり」や、ホタルの観察ツアーと田舎料理を楽しむイベント「ホタルのゆうべ」を開催しました。

今後も、交流人口の確保や、地域経済の活性化に加え、伝統的な農村景観や文化の維持・発信などの取組を継続していきます。



▲「串もちランチ」チラシ



▲釜炊きご飯と天然鴨の大鍋まつり

(5) 移住・定住の促進

■上越市ふるさと暮らし支援センター事業・・・200,000円

寄附金は、U・I・Jターンの促進に活用しました。

令和3年度は、移住定住応援家賃補助金及び移住定住応援住宅取得費補助金を創設し、補助条件を満たした人に対し、賃貸住宅の家賃や住宅取得費の一部を支援しました。

また、オンラインを活用し上越市ふるさと暮らしセミナーや個別相談会を開催したところ、令和2年度よりも多くの方の参加があったほか、全国的な地方移住への関心の高まりや移住支援施策の拡充などにより相談件数が増加し、多くの移住検討者をつながり創出することができました。

今後も、SNSなどを活用した情報発信や庁内関係課・関係団体などと連携した丁寧な相談対応に努め、本市が移住先として選ばれるよう取組を進めていきます。



▲上越市ふるさと暮らしセミナーの様子



▲オンラインで移住イベントに出展

(6) 出産・子育て支援

■妊産婦・子ども医療費助成事業・・・1,030,000 円

寄附金は、妊産婦と子どもの医療費を助成する事業に活用しました。

令和3年度は、昨年に引き続き、妊産婦医療費については母子手帳交付日の翌月初日から出産日の翌月末日まで、子どもの医療費については小学校就学前児童・市民税非課税世帯の小学生の一部負担金を助成し、無料化を継続しました。

いずれも子育て世帯の経済的負担を軽減し、疾病の早期発見と早期治療の促進を図ることができました。



(7) 教育環境の整備

■小学校市単独事業、中学校市単独事業・・・710,000 円

寄附金は、小学校及び中学校の施設整備に活用しました。

令和3年度は、学習形態の多様化に対応した教育施設を整備するとともに、経年劣化した施設及び設備を改善するため、普通教室へのエアコンの設置、放送設備改修工事、ロッカー入替工事、グラウンド防球ネット工事などを行いました。

これらの施設整備により、児童・生徒の安全・安心の確保と快適な教育環境の整備を図ることができました。



▲教室にエアコンを設置

■小学校教材費、中学校教材費・・・244,000 円

寄附金は、学校図書の整備・維持のための費用として活用しました。

令和3年度も、前年に引き続き、国が定める学校図書標準冊数を全学校で達成することができました。

今後も、この標準冊数を全学校で維持できるように努めていきます。



▲市内中学校の図書室

■公民館図書室事業・・・18,000 円

寄附金は、公民館図書室の図書購入費に活用しました。

令和3年度は、640冊（うち児童図書284冊）を購入し、蔵書を充実させることができました。

今後も、利用者へのアンケートやリクエストボックスの活用などにより、地域住民の声をより反映させた魅力ある図書選定や、貸出しが多いジャンルの傾向を踏まえた配架など、利用促進につながる取組を進めていきます。



▲市内公民館の図書室

■高田図書館図書充実費、直江津図書館図書充実費・・・298,000 円

寄附金は、児童書購入費に活用しました。

令和3年度は、絵本や物語が描き出す様々な世界を子どもたちに提供するため、寄附金などを活用し、2,414 冊の児童書を購入しました。

市立図書館では、多岐にわたるジャンルの図書を購入し、市民の皆さんへ提供したところ、令和3年度は4館合わせて年間20万人を超える方々から利用いただきました。また、貸出した図書の点数は76万冊を超え、そのうち児童書は30万冊を超える利用がありました。

子どもの読書活動は、感性や表現力、想像力を高め、また、情操教育に欠くことのできないものです。引き続き児童書の充実に努め、子どもたちが本に親しむ機会を提供するための取組を進めていきます。



▲高田図書館絵本コーナー



▲直江津図書館こどもとしょじつ

(8) 高齢者福祉の推進

■要援護世帯除雪費助成事業・・・1,320,000 円

寄附金は、要援護世帯に対する除雪費用の助成に活用しました。

家屋の屋根、玄関前、その他の日常生活上欠くことのできない場所の除雪作業に要する費用を助成し、自らの力で除雪することが困難なひとり暮らし高齢者など、要援護世帯の冬期間における生活の安全を確保することができました。

平野部でも海岸線に近い場所で降雪量が多くなる年や、極端に少雪になる年など、雪の降り方に変化が見られる現状を踏まえ、引き続き、除排雪の支援基準等の検討・研究を重ねながら、要援護世帯の冬期間における雪害事故の防止と生活の安全確保に向けた取組を進めていきます。



▲民家周囲の除雪の様子

(9) 障害者福祉の推進

■障害者就労支援事業・・・40,000円

上越市では、障害者雇用の促進に向け、障害のある方の就労や職場定着を支援するジョブサポーターが中心となり、福祉事業所やハローワーク、企業と連携しながら、障害のある方への訪問や職業訓練、実習、就労後の職場定着のためのフォロー等の支援や、就職先・実習先企業等の開拓も行っています。

このほか、障害のある人の就労機会の拡充と工賃向上につながり、障害のある人が自分の意向や特性に応じて就労の場を選び、いきいきと働くための環境づくりに取り組んでいます。

今後も、障害のある方が、安心して自分らしく暮らせる環境を整えるため、一人一人の個性を尊重したサービスの提供に努めるとともに、障害のある方に対する市民の理解を深め、障害のある方の就労や社会参画を推進していきます。



▲農福連携 大根の収穫作業



▲市有施設での販売会

(10) 市長にお任せ

■公立保育園管理事業・・・11,648,000円

寄附金は、公立保育園の管理に活用しました。

令和3年度は、公立保育園にあるトイレ用手洗い水栓を自動水栓に改修し、水栓操作時の接触をなくすることで、児童の感染リスクを軽減し、安心できる感染予防体制を確保することができました。

今後も、使い道を上越市にお任せいただいた寄附金につきましては、市で実施する様々な事業に、適宜活用していきます。



▲和田保育園



▲柿崎第一保育園

3 寄附者の皆様と応援メッセージ紹介

令和3年度の寄附者の皆様と、いただいた応援メッセージを紹介します。なお、寄附のお申込みの際に同意いただいた方のみ掲載しています。（掲載はお申込み順。）

お名前	寄附金額	上越市への応援メッセージ（原文のまま）
—	—	厳しい状況が続いていますが、地元の皆様の安心安全な暮らしをお祈りしております。
—	—	高田城址公園の桜は今冬の豪雪で大変な被害がありました。桜守り・公園管理人のご努力により大半の手当は完了しました。100年先まで見事な桜であり続け、全国から訪れ評価がいただけますようお願い致します。 高田図書館を利用させて頂いております。区内の一般・児童図書拡充の一助になれば幸いです。
(株)越の国 いろり庵 様	42,455 円	上越市で取り組んでおられる「日本三大夜桜観桜会 美しい桜の保全活動を支援しよう！」活動とても素敵です。歴史と文化の「日本三大夜桜」高田城址公園がこれからも県内外の皆様との交流の懸け橋としてあり続けますことを願い、微力ではございますが当社「さくら咲く」プロジェクトは今後も桜保全活動を応援させていただきます。
廣瀬 慶二 様	—	—
—	20,000 円	心が和む大好きな故郷です。少しでも恩返しがしたいです。
観桜会美化 キャンペーン 実行委員会 (株)キャップ広告 制作事務所 様	—	—
Yozakura 様	10,009 円	毎年綺麗な桜をありがとうございます。これからもこの美しさを守り、上越市を盛り上げてください。
吉田 三郎 様	—	—
神山 裕美 様	100,000 円	母の介護で皆さまにお世話になっています。いつもありがとうございます。
安達 茂義 様	—	—
—	10,000 円	父の生まれ育った上越です。県外に住んでおり、コロナで帰れておりませんが、上越へまた行けることを心待ちにしております。

お 名 前	寄附金額	上越市への応援メッセージ（原文のママ）
—	100,000 円	うみがたりが開館した最初の年に見に行きました。写真映えする場所はたくさんありますが、落ち着いて魚を見る場所が少なくなってしまったのが少し残念でした。ですがふるさと直江津の数少ない観光施設ですから、これからも応援したいと思います。上越市で生まれ育った者として、これからも上越の発展をお祈りしています。
福田 良夫 様	—	—
前山 直樹 様	—	—
俵木 裕毅 様	—	—
—	—	少しですが、地域の皆様のお役に立てれば幸いです。
尾崎 悠 様	10,000 円	また来年もよろしくお願ひします。
田中 嘉一 様	—	—
田中 康生 様	—	—
鷲田 健太 様	—	—
内村 聡 様	10,000 円	—
池田 雅夫 様	20,000 円	昨年度の実績報告書によると、「市長にお任せ」の使い道で、市道除雪委託料の多さに驚きました。ぜひとも除雪費の足しにして下さい。
美山 良薫 様	100,000 円	—
—	10,000 円	コロナウイルス感染拡大の為、2年以上帰省できずにいます。帰省できていれば、地元に戻元できていたはずのお金。少しですが、お役に立てれば。
内山 今佐己 様	20,000 円	私は大島区旭地区出身です。旭地区のシンボル庄屋の家は同級会の開催場所でもあり、また、大島ふるさと農園の田植えや稲刈りの宿泊場所で、お世話になりました。少額ではありますが、庄屋の家の維持管理に役立てていただければと思っています。

4 お知らせ

■寄附の使い道の項目を更新（令和4年4月～）

令和4年4月より、寄附の使い道の項目を更新しました。

令和3年度まで	令和4年度から
①水族博物館うみがたりの魅力向上	①水族博物館うみがたりの魅力向上
②高田城址公園の桜の保全、公園整備	②高田城址公園の桜の保全、公園整備
③春日山城跡の保存・整備、謙信公 関連事業の推進	③春日山城跡の保存・整備、謙信公 関連事業の推進
④文化財・歴史的建造物の保護、偉人 の顕彰	④文化財・歴史的建造物の保護
⑤スポーツ振興の推進	⑤スポーツの振興
⑥移住・定住の促進	⑥地域の特色を活かしたまちづくり
⑦出産・子育て支援	⑦上越産品の充実及び産業振興
⑧教育環境の整備	⑧移住・定住の促進
⑨高齢者福祉の推進	⑨出産・子育て支援
⑩障害者福祉の推進	⑩教育環境の整備
⑪社会福祉施設等の整備	⑪高齢者福祉の推進
⑫市長にお任せ	⑫障害者福祉の推進
	⑬社会福祉施設等の整備
	⑭上越市にお任せ

■寄附金の活用方法を変更（令和4年度受付分～）

令和4年度の寄附受付分より、寄附金の活用方法を変更しました。

寄附金を基金に積み立てることにより、寄附いただいた年度以降の年にも寄附金の活用ができるようになりました。各事業の財源として当初予算に反映させることで、より計画的に寄附金を活用してまいります。

令和3年度まで	令和4年度から
<ul style="list-style-type: none"> ・寄附いただいた年度の事業に活用 ・基金がある事業は基金に積立て（上越市立水族博物館整備運営基金、上越市歴史的建造物等整備支援基金 など） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふるさと上越応援基金」を創設し、いただいた寄附は、原則、ふるさと上越応援基金やその他基金に積立て ・翌年度以降の事業に活用

■ふるさと納税ポータルサイトでの寄附受付を開始（令和4年8月～）

ふるさと納税ポータルサイトでの寄附受付を開始しました。参加しているポータルサイトは以下の6サイトです。

<p>ANAのふるさと納税</p>  <p>ANAのふるさと納税 マイルが貯まる</p> 	<p>ふるさとチョイス</p>  
<p>さとふる</p>  	<p>ふるぽ</p>  
<p>JRE MALLふるさと納税</p>  	<p>楽天ふるさと納税</p>  <p>地域から日本を元気に！ 楽天ふるさと納税</p> 

■お礼の品に様々な上越産品を追加（令和4年8月～）

ふるさと納税制度を活用して、上越産品の魅力の発信と需要を高めるため、寄附に対するお礼の品に米や酒、味噌をはじめとした産品を追加しました。

お礼の品のラインナップにつきましては、各ポータルサイトをご確認ください。

【担当・お問合せ先】

上越市 財務部 用地管財課 財産運用室

〒943-8601 新潟県上越市木田1丁目1番3号

電話：025-520-5642（直通）

FAX：025-526-6114

E-mail：youchikanzai@city.joetsu.lg.jp

URL：http://www.city.joetsu.niigata.jp

